広報
ふじ

No.648

平成7.9.5（毎月5日・20日発行）

ヒーロー!!　ヒロイン!!（5）

トライアスロン

望月　実君（富士南小6年）

望月君は、「富士っ子トライアスロン大会」の学年別で3年連続優勝を果たしました。

小学4年生のときに、全日本の大会で優勝したこともある望月君は、まさに「小さな鉄人」。でも、そんな望月君が今、熱中しているのはサッカー。将来は「Jリーグの鉄人」になるのが夢だそうです。

2～4　特集★交通安全　ゆずりあい　ありがとう
5　平成7年国勢調査
6　環境衛生週間
7　'95ふじグリーンフェア
8～11　暮らしのたより
12　富士の民話　あれこれ「からかさ木」

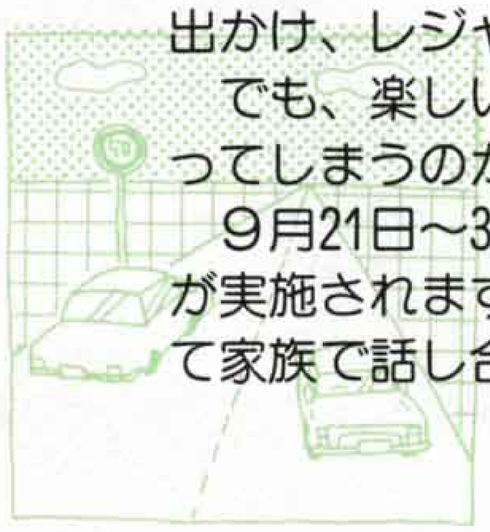
ゆずりあい ありがとう

特集★交通安全

厳しい暑さも峠を越え、間もなく「行楽の秋」がやってきます。きっと、マイカーで行楽地へ出かけ、レジャーを楽しむ人も多いはず。

でも、楽しいドライブが一転して悲劇に変わってしまうのが、交通事故の恐ろしさです。

9月21日～30日に、「秋の全国交通安全運動」が実施されます。この機会に、交通安全について家族で話し合ってみてはいかがですか。



交通安全指導員

入江 至（いたる）さん（伝法）

私が交通安全指導員になったのは、昭和五十八年六月のことです。

私が住んでいる上田端（伝法）の当時の町内会長から勧められたのがきっかけです。

それに、ちょうどそのころは、私が運転免許を取得して十年目の節目だったので、これを機会に自分の運転技術やマナーを見直してみようと思い、交通安全指導員を引き受けることにしました。

現在、市内の交通安全指導員は百十四人。市長から委嘱され、幼児や児童の交通安全教育・指導などを主な活動としています。

会社を退職してから毎朝、伝法公民館の前に立ち、登校してくる子供たちへの交通安全指導を続けています。おかげで子供たちは私を見ると「おじちゃん、おはよー」と気軽に声をかけてくれます。それがとても楽しみで…。少しぐらいの風邪じゃ休みませんよ。

けれど、私が子供たちに道路を渡らせようと、横断歩道の前で手を上げても、自動車が止まってくれないときは、つらい気持ちになりますね。

また、顔見知りの子供が交通事故に遭ったという話を聞くのも悲しいものです。八月に東名高速道路で起きた交通事故のバスには、伝法小の子供たちが乗っていましたので、その中に何人か知っている子供もいました。

その事故は、追突したトラックの荷物の積み過ぎと、スピードの出し過ぎが、大きな原因だったようです。ちょっとした不注意と心のゆとりのなさが、大きな事故に結びついたかと思うと、いたたまれない思いでいっぱいです。

運転する人は、いつも心にゆとりを持ってハンドルを握ってほしいですね。そうすれば、交通事故は未然に防げると思います。

そして、子供たちには、「道路を横断するときは、必ず手を上げ、左右をしっかり確認する」ということを身につけてほしいですね。

左右をしっかり確認して、さあ発進!!

ことしの「交通安全こども自転車静岡県大会」で準優勝した

小中（こなか）　沙織（さおり）さん
（富士第一小6年）

小学四年生から、自転車の安全な乗り方についての競技大会に参加しています。でも県大会に出場して、上位の成績（準優勝）をおさめたのは、今回が初めて。とてもうれしかったです。

競技は、交通ルールや道路の標識などについての「学科」と、自転車の乗り方についての「実技」に分かれていて、合計点数で順位が決まるんです。

実技では、横断歩道や信号機での一時停止、交差点や踏切の渡り方、遅乗り、板乗り、ジグザグ走行など、いろいろな種目があって、減点法で点数がつけられます。

富士第一小では、県大会の出場に備えて、大会の一ヵ月ほど前から体育館やグラウンドで自転車の乗り方を練習しました。

実技の中では、特に遅乗りと板乗りが難しいんです。遅乗りは、長さ十メートル、幅三十センチメートルの中を二十五秒以上かけて通過しなくちゃいけないし、板乗りは、二本のずれている板（幅二十センチメートル）の上を走ります。もちろん板から外れたら大きな減点になっちゃいます。

けれど、私にとって一番大事なことは、大会でよい成績をおさめることより、交通ルールや自転車の安全な乗り方について学ぶことです。

私の家の前は、とても交通量が激しくて時々交通事故が起きます。だから幼いころから自然と「交通安全」が身についているのだと思います。

例えば、発進するときは、左右をしっかり確認してから。小さな子供やお年寄りが前方を歩いていたら、スピードを落としてゆっくりとその横を走る。「交通安全」って難しいことじゃなくて、当たり前のことなんですよね。

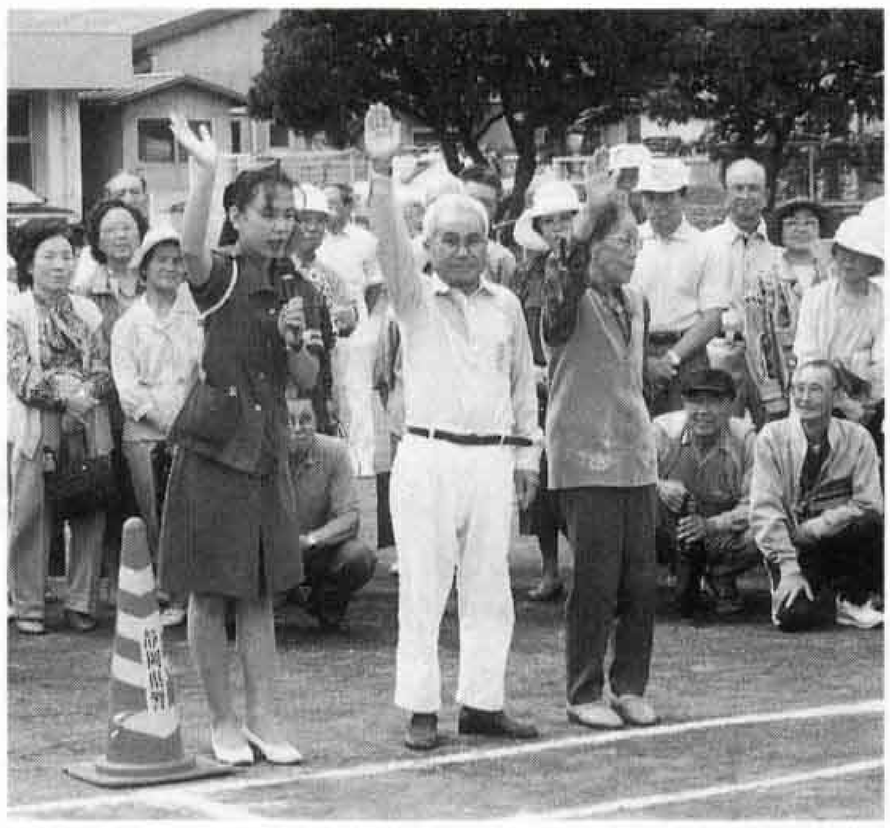
東名高速道路のバス事故に寄せて

八月十日の午前八時二十五分、東名高速道路上り線山北バス停付近で、市内小学校の児童を乗せた大型観光バスに、スリップしたトラックが追突、そのためバスは道路側壁にぶつかり大破しました。この事故で、男子児童一人、市職員、バスガイドの三人の方が亡くなり、多数のけが人も出ました。事故の原因は、トラックが下り坂のカーブでスピードを出し過ぎたことと、荷物を積み過ぎていたことによるものと見られています。

この日、子供たちは伝法・今泉公民館の共同事業「少年文化事業」で東京へ向かう途中でした。子供にとって夏休みの楽しい思い出となるはずだったのが、一瞬の事故により悲しい惨事を招いてしまいました。

バス事故により、亡くなった三人の方のご冥福（めいふく）を心からお祈り申し上げるとともに、けがをされた方々の一日も早いご回復をお祈りいたします。

平成7年度



秋の 全国交通安全運動

9月21日(木)～30日(土)

あなたは「交通事故で亡くなる人は多いけれど、自分だけは絶対大丈夫」なんて思っていませんか。そのような甘い考えが、多くの人を悲しませる結果を招きます。

平成6年に市内で発生した交通事故による死亡者数は21人。その約40%を65歳以上の高齢者が占めています。

また、市内の運転免許人口中、25歳未満の若いドライバーは14%にもかかわらず、全死亡事故の3分の1に関連しています。

シートベルトの着用はもちろん、甘い考えも締め直して、交通安全を心がけましょう。

●街頭や地域で、啓発活動を行います●

21日(木)	街頭指導・広報	市内各地区	7:00～ 8:00
	交通安全教室	ひな保育園	10:00～11:00
	主要交差点街頭指導	市内各地区	19:00～20:00
22日(金)	交通安全教室	富士さくら保育園	10:00～11:00
	障害者交通安全教室	新通町公園	10:30～11:30
	自転車・二輪車 安全点検街頭指導	エンチョー富士店南側、加島地下道南側	16:00～17:00
23日(土)	家庭で交通安全を語る日		
24日(日)	今泉グッドライダーズセミナー	今泉小グラウンド	9:00～12:00
25日(月)	屋外高齢者交通安全体験コース	市内各地区	10:00～15:00
26日(火)	飲酒運転追放ぬいぐるみ街頭広報	吉原中央駅周辺	14:00～15:00
27日(水)	違法駐車追放パトロール	富士駅・吉原中央駅周辺	18:00～19:00
28日(木)	シートベルト着用街頭広報	ロゼシアター交差点	14:00～15:00
29日(金)	交通安全協会優良運転者表彰式	農協会館ホール	15:00～16:30
	主要交差点街頭指導	市内各地区	19:00～20:00
30日(土)	輝け'95ピカッとコンテスト	ラ・ホール富士	10:00～11:30
	「交通事故ゼロの日」		

重点目標

- **高齢者の交通事故防止**
  無理しない　用心深さも　年の功
- **若者の交通事故防止**
  ありますか？　心のゆとりと車間距離
- **シートベルト着用の徹底**
  カチッとベルト　きちっとルール

問い合わせ　交通防災課（富士市交通安全対策協議会事務局）　内線2778・2779

国勢調査のマスコット
センサスくん

国勢調査

平成7年10月1日(日)

9月下旬から調査員が伺います

総務庁統計局・富士市

10月1日は 国勢調査の日

21世紀の日本を考える基礎です、国勢調査

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は、大正9年から5年ごとに行われ、今回は16回目。日本に住んでいるすべての人が対象となり、今回は全国で約1億2,500万人に及ぶと見込まれています。もちろんあなたも、あなたの家族も対象です。

簡単です、安心です、調査内容

調査はまず、9月下旬から調査員がお宅にお伺いして、世帯ごとに調査票を配布します。調査の項目は全部で17。家族全員の氏名、出生の年月、就業状況などです。旅行などで一時留守にしている人、長期滞在している人、生まれたばかりの赤ちゃんも含まれます。また、アパートなどに1人で暮らしている人、下宿している人は、1人1人記入してください。記入された内容を他に漏らしたり、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。どうぞ安心して記入してください。調査票は後日、調査員が集めに伺います。

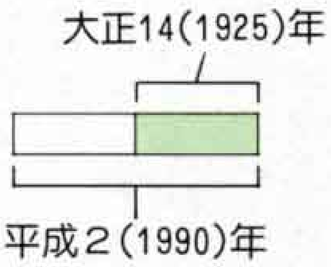
暮らしに生かされます、調査結果

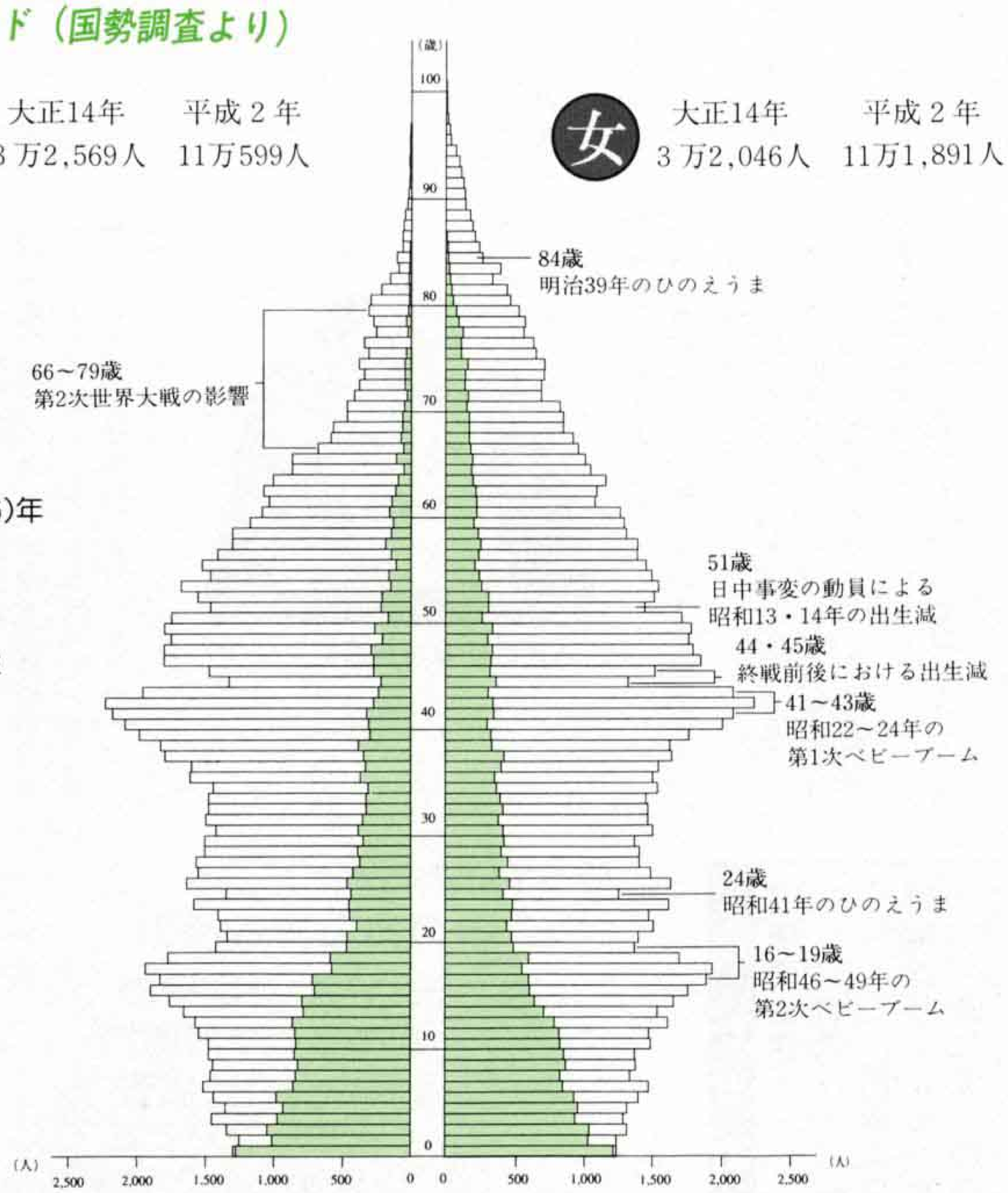
国勢調査は、法律に基づいて国が行う調査です。調査の目的は日本の人口を正確に把握するほか、急ピッチで進行する高齢化・国際化の状況、世帯の構成、住宅の状況など、日本の現在の姿を正確に知ることにあります。調査の結果は、国や県、市などが、これからの行政を考えていく大切な資料となり、私たちの暮らしのさまざまな分野で生かされていきます。あなたが記入した答えからつくられる統計が、みんなの貴重な財産となり、また、より快適で住みよい日本、安心できる未来を築くための道しるべとなるのです。10月1日、国勢調査に皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

大正14年と平成2年を比較した人口ピラミッド（国勢調査より）

大正14年10月1日現在
総数　6万4,615人
平成2年10月1日現在
総数　22万2,490人

	大正14年	平成2年
老年人口(65歳～)	4.6%	9.8%
生産年齢人口(15～64歳)	52.9%	70.5%
年少人口(0～14歳)	42.5%	19.7%





大正14年と平成2年の富士市の人口を、男女・年齢別に表すと、右の図のようになります。この図を「人口ピラミッド」といいます。

大正14年の統計を見ると、年少人口が多く高齢になるに従って人口が少なくなっています。平成2年の統計からは、戦争やベビーブームの出生数への影響や、近年、子供の数が減少していることなどがわかります。

人口総数に占める年齢別人口の割合から、将来の富士市の高齢化の進みぐあいなどを予想することができるのです。

調査期間中(9月23日～10月7日)留守にする人は、連絡してください。国勢調査に関する問い合わせもこちらへ。

国勢調査富士市実施本部（総務課）
☎51－0123　内線2765・2766

環境衛生週間 九月二十四日(日)～十月一日(日)

捨てれば「ごみ」 分けて生かせば「資源」

ことしの六月、「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」が公布されました。この新しい法律により、ごみの減量とリサイクルを進める動きがより活発になっていきます。富士市でも、リサイクルを推進するため、ごみの分別収集を行っています。

私たち一人一人の心遣いで、ごみは減らすことができます。ごみの出し方を、もう一度見直してみませんか。

分けて出すから、こんな利点が

富士市では、家庭から出るごみを、燃えるごみ、埋立ごみ、缶や金属、瓶などに分けて収集しています。ごみの分別収集には、次のような利点があるのです。

リサイクルの推進

缶・金属や瓶は、大切な資源。分別することで効率よく収集でき、リサイクルの推進につながっています。

ごみ焼却炉の管理が容易に

燃えるごみにアルミなどがまじっていると、高温の焼却炉内で溶け、炉を傷める原因になります。ごみがきちんと分別されていれば、修理などに費用をかけずに済みます。

最終処分場の延命

燃えるごみを燃やした灰は、最終処分場に埋め立てられます。もしも燃えないものがまじっていたら、最終処分場は、すぐにいっぱいになってしまいます。

分別収集の利点を最大限に生かすため、ごみの分別を徹底しましょう。

こまめな分別、身近なリサイクル

古紙回収は、最も古くから行われているいわばリサイクルの先駆け。しかし、新聞紙や段ボールを縛った束が、燃えるごみの日に出されていることがよくあります。また、ごみ袋のかわりに段ボール箱にごみを入れて捨てる人も見かけます。

古新聞、古雑誌、段ボールなどは、再生紙の原料となるのに、大切な資源を灰にしてしまうばかりか、ごみの量をふやすことになるのです。かさばる古紙や段ボールは、収集に手間がかかるうえ、焼却するごみの量が多くなり、エネルギーや経費のむだづかいにもなります。古紙は、積極的に資源回収へ出してください。

また、不用になったからといって、使用可能な家電製品や家具などが捨てられるのはもったいないこと。これらを埋め立てる処分場にも、限界があります。まだ使えそうな物は、市民ふれあいバンク（☎五一―三〇八〇）やリサイクルショップなどに引き取ってもらいましょう。

ごみの分別、こんなことにも気をつけて

瓶や缶も、貴重な資源となるものです。生ごみの中に入れて出すなんて、もってのほか。資源をむだにすることになるばかりか、ごみを燃やす焼却炉の、故障の原因になります。

瓶や缶を出すときは、中身を取り除いて空にしてください。また、缶は市指定の袋で収集しています。必ず指定袋に入れて出してください。

△缶は必ず指定袋で

指定袋で収集することで

○袋が透明なので、缶以外のごみの混入をなくすことができます。

○袋は一般の家庭にのみ配布しているので、市が本来回収しない、事業所や商店から出る缶の混入を防ぐことができ、収集量の減量につながります。

※たとえ透明な袋でも、指定袋以外では収集しません。

このほか、

○ごみは、決められた日の朝八時三十分までに、決められた場所に出してください。

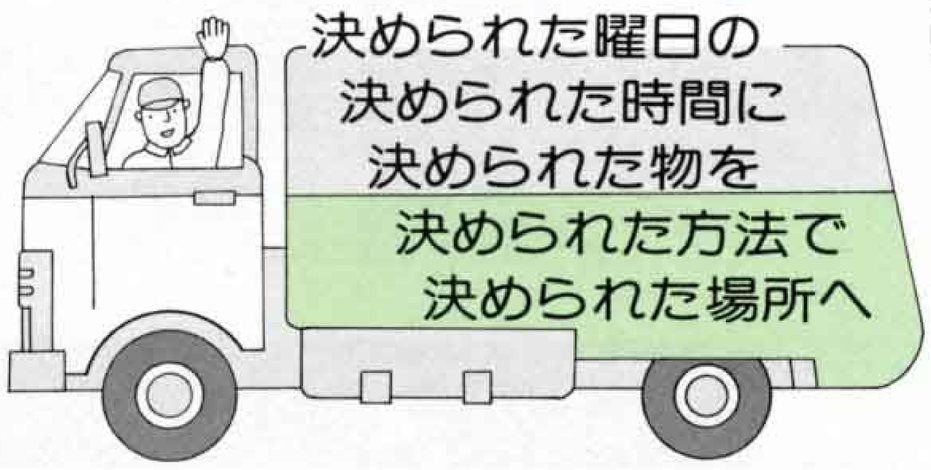
○電池は、集積所の赤い缶に入れてください。この缶の中には、電池以外のものは入れないでください。

○生ごみは十分水切りをしてください。

○廃油・ボンベ類・タイヤ・劇薬、事業系のごみなどは、市では収集しません。

○詳しくはごみのカレンダー「ごみの分け方・出し方」をごらんください。

守っていますか？ ごみの出し方5原則



問い合わせ

環境衛生課 ☎五一―〇一二三 内線二〇五一

環境クリーンセンター ☎三五―〇〇八一

'95ふじグリーンフェア

第48回

緑と花の百科展

10月8日(日)　8:00～15:00
中央公園(雨天決行)

◎緑の相談コーナー
（生け垣づくり、樹木の育て方など）
◎緑化PR用風船の配布
◎庭木のせん定実技講習会
◎花木チャリティーオークション
◎家庭の病害虫防除相談
◎間伐材木工品の展示・即売
◎富士市民盆栽展

即　売

▶庭木、花木、草花、盆栽、観葉植物など
▶肥料、苗、園芸用品など

無料配布

▶富士市民の花　バラの苗(先着順)
9:00から250株、12:30から250株配布
▶富士砂、黒土
▶花の種（対象：小学生以下）

問い合わせ
「みどりと環境美化を推進する富士市民の会」
事務局 みどりの課
内線2666・2667

♣緑と花のコンクール表彰式

「緑と花のコンクール」の優秀読書感想文と優秀花壇の表彰をします。
と　き　10月8日(日)　10:00～11:00
ところ　中央公園野外ステージ
＊「緑と花の百科展」会場で行います

♣親子自然観察会

と　き　10月8日(日)　9:00～12:00
ところ　中央公園とその周辺
対　象　小・中学生とその親
定　員　50人（先着順）
内　容　秋の草花と虫たちの観察、野外ゲームなど
参加費　無料
申し込み　9月29日までに電話でみどりの課へ

♣星空のコンサート

と　き　10月7日(土)　18:30～20:00
ところ　中央公園野外ステージ
（雨天の場合は富士市民センター）
入場料　無料
＊入場整理券は9月14日から富士市民センター、各公民館、文化振興課、みどりの課で配布します

市役所 ☎51－0123

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 □は閉庁日です。

センター婦人がん検診

☎ 保健女性センター 64－8992

と き 10月11日(水) 13:30～14:15
ところ 保健女性センター
対 象 30歳以上の女性
内 容 子宮頸(けい)がん・乳がん検診
受診料 1,100円
(70歳以上などは無料)
申し込み 電話で保健女性センターへ予約してください
＊不正出血・子宮筋腫(しゅ)などがある人は医療機関での検診をお勧めします

'96富士・女(ひと)と男(ひと)のフォーラム実行委員募集

☎ 保健女性センター 64－8995

女性も男性も「ひと」として、今と未来を語り合うフォーラムを開催するためのスタッフを募集します。
対 象 市内在住・在勤のやる気のある女性と男性
内 容 フォーラムの企画・運営
男女共同参画型社会のための学習など
募集人員 20人程度
申し込み 9月29日までに保健女性センターへ

成人病無料相談

☎ 保健女性センター 64－8993

医師による成人病相談を行います。
と き 9月28日(木) 13:30～15:00
ところ 保健女性センター
相談員 林田福富(ふくとみ)さん(富士市医師会)
申し込み 9月19日から受け付けます。
電話で保健女性センターへ

家庭介護教室

☎ 保健女性センター 64－8993

と き 10月5日～26日 毎週木曜日、10月31日、11月10日・22日
13:00～15:30
＊11月14日または15日は福祉施設見学
ところ 保健女性センター
対 象 一般男女 **受講料** 無料
内 容 家庭介護の心構え、入浴介助など
定 員 30人(先着順)
申し込み 9月18日から受け付けます。
電話で保健女性センターへ

「富士女性プラン」啓発シンポジウム

☎ 保健女性センター 64－8995

「震災の中の男と女
～そして新たなるまちづくりへ～」
と き 10月6日(金) 13:00～15:30
ところ ロゼシアター 中ホール
対 象 一般男女 **定 員** 700人
内 容 阪神・淡路大震災からのリポート、市長ほかによるパネルディスカッション
申し込み 10月5日までに保健女性センターへ
＊託児あります(要予約)

司法書士無料法律相談

☎ 市民相談室 内線 2244

と き 10月7日(土) 13:00～16:00
ところ ロゼシアター 第3会議室
内 容 不動産の権利に関する登記手続(相続、売買、贈与、担保など)、会社や法人の登記手続書類の作成など
問い合わせ 西山 方へ ☎52－7262

精神保健と酒害の無料相談及びエイズ検査

☎ 保健女性センター 64－8990

♠総合精神保健相談
と き 9月28日(木) 13:30～16:00
♠酒害相談
と き 10月5日(木) 13:30～16:00
♠エイズ相談と検査
と き 10月3日(火)・17日(火)
9:00～11:45
＊検査は原則的に2,600円かかります
ところ 各相談・検査とも富士保健所
予約申し込み 富士保健所(☎65-2155)へ

東名高速道路の集中工事

☎ 建設部管理課 内線 2491

集中工事 10月11日(水)～21日(土)
東名全線の随所で車線規制
夜間通行どめ **10月11日～19日** 豊川-三ヶ日19:00～翌朝6:00、**10月13日・14日・17日・18日** 富士-清水(上下線)19:00～翌朝6:30、**10月14日** 御殿場-大井松田・静岡-焼津19:00～翌朝6:30、袋井-浜松19:00～翌朝7:00
問い合わせ 日本道路公団富士管理事務所 ☎52－2505

行政書士無料相談

☎ 建設部管理課 内線 2491

と き 10月1日(日) 13:00～16:00
ところ 富士市民センター
内 容 道路・河川占用、土地利用、農地転用などの提出書類作成について
問い合わせ 静岡県行政書士会富士支部
☎51－0867

9月の休日当直医

内科・小児科・外科
救急医療センター 51－0099 津田
●診療時間
平 日 午後7時～翌朝8時
土曜日 午後2時～翌朝8時
日曜祝日 午前9時～翌朝8時

◆9月10日(日)

産婦人科	池田産婦人科	21－2228	石 坂
眼 科	高山眼科医院	〈0544〉27－2406	富士宮
耳鼻科	よねやま耳鼻科	53－6885	永田町
〃	井口医院	〈0559〉71－5400	三 島
柔道整復	佐野接骨院	52－0774	吉原4

◆9月15日(金)

産婦人科	望月産婦人科	34－0445	西比奈
耳鼻科	柏木医院	〈0559〉93－4771	裾 野
柔道整復	望月接骨院	61－2090	平 垣

◆9月17日(日)

産婦人科	谷クリニック	61－0039	八幡町
眼 科	加藤医院	34－0011	比 奈
耳鼻科	はら仙石医院	〈0559〉67－2012	沼 津
柔道整復	岩山接骨院	33－1751	鈴川町

◆9月23日(土)

産婦人科	武田産婦人科	63－5122	宮 島
耳鼻科	芹沢クリニック	〈0559〉93－8000	裾 野
柔道整復	下村接骨院	35－3663	大 渕

◆9月24日(日)

産婦人科	長野産婦人科	61－1907	柚 木
眼 科	吉原中央眼科	53－0360	吉原3
耳鼻科	華陀医院	53－5166	伝 法
〃	本橋医院	〈0559〉72－1133	三 島
柔道整復	清接骨院	71－3177	入山瀬

◎休日救急歯科診療
診療時間 午前9時～午後4時
診療場所 歯科医師会館 ☎53－5555

平日の夜間及び休日当直医の問い合わせは…
☎51－9999

暮らしのたより

9月－1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

もう一度、大学生 してみませんか

☎ 社会教育課　内線 2718

出願期間　10月16日(月)～25日(水)
対　象　満25歳以上（平成８年３月現在）で、社会人経験（自営業・主婦を含む）５年以上で短大・高等専門学校卒業または同等以上の学歴のある人
試験日　11月16日(木)
定　員　法学科10人、言語文化学科及び経済学科は若干人
問い合わせ　静岡大学人文学部教務係
☎054-238-4485

富士山マラソンＩＮ大渕

☎ 大渕公民館　35－0002

と　き　11月19日(日)　8:00～12:00
コース　大渕第一小学校周辺
【ファミリー（４歳以上の幼児と保護者）と小学１～３年生は２㌔、小学４～６年生は３㌔、中学生は５㌔、一般は５㌔・10㌔（一般男女徒歩コース５㌔あり）】
＊ファミリー以外は男女別
参加費　500円（小・中学生は300円）
申し込み　９月18日～10月20日に参加費を持参し、大渕公民館へ

ビジネス・時事川柳を つくってみませんか

☎ 富士公民館　63－5211

と　き　９月30日(土)　15:00～17:30
ところ　富士公民館
受講料　500円
申し込み　当日14:00から受講料を持参し、富士公民館へ

まちなみ写真パネル展と まちづくり講座

無料

☎ 都市計画課　内線 2412

♠まちなみ写真パネル展
と　き　10月４日(水)～11日(水)　9:00～17:00
ところ　新富士駅ステーションプラザＦＵＪＩ
♠まちづくり講座～まちなみの今昔～
と　き　10月４日(水)　13:30～15:30
ところ　新富士駅ステーションプラザＦＵＪＩ
講　師　伊藤光造(こうぞう)さん（地域まちづくり研究所所長）
定　員　30人（応募者多数は抽せん）
申し込み　9月22日までに電話で都市計画課へ

「お母さんの小さな歴史～女性の通過儀礼～」

特別講演会

☎ 市立博物館　21－3380

と　き　10月14日(土)　19:00～20:30
ところ　市立博物館
対　象　一般男女　　**受講料**　無料
定　員　50人（先着順）
講　師　鎌田久子さん（成城大学教授）
テーマ　「女性の働きと霊力」
申し込み　９月23日から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

屋外広告物講習会

☎ 都市計画課　内線 2412

と　き　10月26日(木)・27日(金)　9:00～16:30
ところ　静岡県総合社会福祉会館（静岡市）
対　象　一般男女
受講料　3,600円
内　容　屋外広告物に関する法令、施工、表示など
申し込み　９月18日～10月６日に受講料を持参し、富士土木事務所都市計画課（県富士総合庁舎内）へ

富士山シンポジウム「富士山の防災」

☎ 交通防災課　内線 2777

と　き　９月29日(金)　13:00～
ところ　しずぎんホール　ユーフォニア（静岡市）
内　容　講演、ビデオ上映ほか
講　師　鐘ヶ江管一(かねがえ)さん（前島原市長）
下鶴大輔(しもづる)さん（前火山噴火予知連絡会会長）
問い合わせ　読売新聞社静岡支局
☎054-252-0171

静岡県都市景観賞候補地募集

☎ 都市計画課　内線 2412

あなたの好きな街の風景をお寄せください

募集写真　建築物などが周辺と調和して形成する風景で、過去10年以内につくられたもの（自薦他薦を問いません）
応募方法　応募用紙に必要事項を記入し、写真４枚（遠・近景及び周辺との関係などがわかるようなもので、サイズはキャビネ判）で応募してください
申し込み　10月31日までに、〒420 静岡市追手町9-6 静岡県都市住宅部都市計画課「静岡県都市景観賞事務局」へ　☎054-221-3062
＊応募用紙は市役所都市計画課にあります

我が家の地震対策 NO.5

阪神・淡路大震災を教訓に

家庭の対策

私たちが住んでいる富士市は、近い将来「東海地震」に襲われると予想されています。

あした来るかもしれない大地震に備え、“自分の命は、自分で守る”という防災の原点に戻り、家の耐震診断、家具などの固定、非常持ち出し品の準備など、家庭の地震対策について再点検してください。

我が家の耐震診断

地震対策でまず必要なことは、自分の家が地震に耐えられるかどうかを知ることです。「阪神・淡路大震災」では、地震の強烈な揺れによって、古い木造の家屋が一瞬にして倒壊し、多くの犠牲者が出ました。

そこで、自分の家が地震に耐えられるかどうかを簡単に点検できる「我が家の耐震診断」をしておくことが大切です。この耐震診断は、建築工法や筋かいの有無、壁の量や割合、増改築の有無、老朽化などの項目を点数であらわし、総合点により家屋の耐震性を判断するものです。耐震診断の結果から、精密診断を必要とする場合や倒壊の恐れが極めて高いとされた場合は、専門家（建築士、大工など）に相談してください。

詳しいことは市役所建築指導課（内線2443）へお問い合わせください。

市役所 ☎51－0123

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 □は閉庁日です。

富士市川成島土地区画整理組合が 保留地を公売します

☎ 区画整理課 内線 2432

地　積 350.13平方㍍
売却価格 4,411万6,380円
用途地域 第2種住居専用地域
建ぺい率 60％　**容積率** 200％
《案内図》

公売方法 抽せん方式
参加資格 市内在住・在勤の人及び市内に事務所のある法人など
＊利益目的のため転売、貸し付けをしようとする人などは参加できません
現地案内 10月11日(水) 9:00～16:00
申し込み 10月12日～20日に区画整理課へ

成人・女性水泳教室

☎ 温水プール 36－2131

①成人水泳教室
と　き 10月16日～11月7日 毎週月・火曜日 19:00～20:30 計8回
対　象 一般男女
②女性水泳教室
と　き 10月17日～11月8日 毎週火・水曜日 10:00～11:30 計8回
対　象 一般女性
①②とも
ところ 富士総合運動公園温水プール
定　員 30人
受講料 5,000円
申し込み 10月8日(日)の8:30～9:00に本人が受講料と印鑑を持参し、温水プールへ
＊応募者多数は抽せん

シルバー健康体操教室

☎ 温水プール 36－2131

と　き 10月18日～12月20日 毎週水曜日① 9:30～10:30 計10回
②10:40～11:40 計10回
ところ 富士柔剣道場
対　象 市内在住・在勤の60歳以上の男女
定　員 各60人(応募者多数は抽せん)
受講料 1,500円
申し込み 10月8日(日)の8:30～9:00に本人が受講料を持参し、富士柔剣道場へ

いっせい防疫

☎ 環境衛生課 内線 2052

月　日	午　前	午　後
9月20日(水)	原田町1 原田本町 宇東川本町	吉原中島町1・2 西滝川町
〃 21日(木)	中比奈町1・2	西比奈町1～3
〃 22日(金)	間門町　石井町 鵜無ヶ渕町1・2	桑崎町 陽光台南・東・西
〃 25日(月)	吹上　御殿 木の宮町	西木の宮町 一の宮町1～3
〃 26日(火)	寺市場　市場町 田宿　富士見町	新橋 依田橋
〃 27日(水)	栄町　仲町 駿河台1	駿河台2～4
〃 28日(木)	水の上 立小路 鍛冶町1・2	鍛冶町3　泉町 和田町1・2 上和田町
〃 29日(金)	西国久保 源太坂	東国久保 吉原緑ヶ丘
10月2日(月)	新通り　緑町 東本通1～3	依田原1～4 八代町　春日町
〃 3日(火)	荒田島1・2	津田　青島 新青島町
〃 4日(水)	吉原本町1～4 宮町	西本通り 伝馬町　南町
〃 5日(木)	錦町1　永田町 弥生町	高島　西仲町 新追町
〃 6日(金)	日吉町1～3 エンゼル町	昭和通り 大和町　住吉町 幸町　宮川町

青少年センター　青年教養講座

☎ 青少年課 21－6129

講座名	曜日	定員(人)	1ヵ月分の材料費(円)	期間
華道(小原流)	月	25	4,000	10/16～3/11
華道(池坊)	水	25	4,000	10/18～3/13
茶道(抹茶)	火	10	1,000	10/17～3/12
茶道(煎茶)	金	10	1,000	10/20～3/8
着物着つけ(女性)	木	20	1,000	10/19～3/14
料理1	月	24	3,500	10/16～3/11
料理2	木	24	3,500	10/19～3/14
料理3	火	24	3,500	10/17～3/12
ワープロ2	水	8	実費	10/18～12/20
エアロビクスⅢ	水	20	実費	10/18～12/20

ところ 青少年センター(広見町)
時　間 19:00～20:50
(料理1は18:30～20:50)
対　象 市内在住・在勤の15歳～30歳の独身の人
(中・高校生は不可)
受講料 無料(ただし保険料250円、利用者会費500円、材料費が必要)
申し込み 9月24日～30日に受講料を持参し、青少年センターへ
＊各講座とも先着順

第29回　富士市スポーツ祭に参加してみませんか

☎ 体育振興課 内線 2727

大会名	とき	ところ	申し込み		対象	締め切り
ボクシング	10月8日	富士ボクシングジム	富士市松岡314	冨塚利次 ☎63－8754	少年・成年の部	9月30日
弓道	10月8日	富士総合運動公園弓道場	〃 一色257-8	徳武計助 ☎21－6025	高、一般	9月30日
体操	11月12日	オクダ体育館	〃 伝法1059-2	オクダ体育館 ☎51－4723	小・中・高、一般	10月21日
ボウリング	10月8日	富士アストロボウル	〃 伝法3785-1	鈴木　学 ☎51－3636	小・中・高、一般	10月4日
少林寺拳法	10月22日	勤労者体育センター	〃 今泉6-12-23	勝亦美晴 ☎52－8800	小・中・高、一般	10月10日
なぎなた	11月11日	富士柔剣道場	〃 今泉3922-8	山口永子 ☎21－4444	小・中・高、一般	10月10日
空手	10月29日	勤労者体育センター	〃 吉原4-2-11	石川勝雄 ☎52－1090	小・中・高、一般	10月10日
陸上	11月5日	富士総合運動公園陸上競技場	〃 富士見台3-7-32	鈴木弘行 ☎21－3801	小・中・高、一般	10月11日
護身道	11月12日	市立富士体育館	〃 石坂550-13	渡辺明男 ☎21－5795	小・中・高、一般	10月15日
山岳	10月29日	山梨県日向山	〃 吉原2-11-15	友愛商会 ☎52－4003	一般	10月2日～先着30人
合気道	10月29日	富士柔剣道場	〃 中島309-7	玉田弘之 ☎64－5184	小・中・高、一般	当日会場

暮らしのたより

9月－1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

特別障害者手当などを支給します

☎ 障害福祉課　内線 2322

市は、重度障害者や障害者を常時介護している人に手当を支給しています。

＊支給制限があります

◎特別障害者手当

20歳以上で重度の障害が重複、または障害のため常時特別な介護が必要な人

◎障害児福祉手当

20歳未満で身体障害者手帳1級または2級の一部(常時介護)、またはIQ20以下の人

◎特別児童扶養手当

20歳未満の障害児を介護し、生計を維持している父母。または障害児と同居して介護し、生計を維持している養育者

◎交通禍などによる遺児

18歳未満の児童で、両親が死亡または生死が不明、片親が死亡しもう一方の片親も生死が不明または重度障害者に該当し、その児童を養育している保護者

重度心身障害者医療費受給者証の更新

☎ 障害福祉課　内線 2322

重度心身障害者の医療費受給者証が10月1日から新しくなります。

9月30日までに新しい受給者証を郵送しますので、古い受給者証は障害福祉課へ返還してください。(郵送でも可)

受給者証番号も変わりますので、現在医療機関などで治療を受けている人は、新しい受給者証を必ず病院窓口に提示してください。

フランシス・レイ ミュージックオーケストラ

映画「男と女」、「白い恋人たち」などの美しいメロディーとともに名場面をスクリーンで再現する魅力のステージ

11月10日(金)　19:00～

ロゼシアター　大ホール

入場料／全席指定

S席 5,000円

A席 4,000円(学生 2,000円)

問い合わせ　ロゼ・チケットセンター

☎60－2500

第29回 市展(絵画、彫塑、工芸)の審査結果

☎ 文化振興課　内線 2722

♠洋画の部

市長賞	古郡　敦(伝　法)
議長賞	増田ひでの(比　奈)
教育委員長賞	立田　衛由(宮　島)
教育長賞	吉村　貴彦(富士岡)

♠日本画の部

市長賞	斉藤　雪江(中　里)
議長賞	野口　静代(今　井)
教育委員長賞	渡辺　晴代(大　渕)
教育長賞	石岡かつ子(中　野)

♠彫塑の部

市長賞	後藤　公男(富士宮)
議長賞	鈴木　信義(今　泉)
教育委員長賞	中川　滉(大　渕)

♠工芸の部(染織)

市長賞	井出智江子(入山瀬)
議長賞	鈴木　孝代(富士岡)
教育委員長賞	田島千代枝(国久保)
教育長賞	後藤　光子(伝　法)

♠工芸の部(陶芸)

市長賞	相沢　圭子(中　野)
議長賞	鈴木あさ子(今　泉)
教育委員長賞	渡辺　公隆(大　渕)
教育長賞	根本ルリ子(中　野)

シルバークッキングスクール

☎ 高齢者福祉課　内線 2318

とき　10月11日～平成8年1月31日　毎週水曜日　14:00～17:00　計15回

ところ　吉原公民館

対象　60歳以上の男性

定員　20人(先着順)

参加費　無料(材料費は実費負担)

申し込み　9月29日までに、直接または電話で高齢者福祉課へ

お年寄りへのはり・きゅう・マッサージの無料奉仕

☎ 高齢者福祉課　内線 2318

とき　10月1日(日)　9:30～12:30

ところ　広見荘

対象　市内在住の70歳以上の人

問い合わせ　大石 方へ　☎61－2327

秋の農作業安全運動

9月21日～10月20日

慣(な)れ、あせりはイエローカードよ

～農作業はゆとりのこころがけ～

☎ 農政課　内線2563

国民健康保険「保険証」の更新

☎ 国民健康保険課　内線 2340

国民健康保険の「保険証」が、10月1日から変わります。

新しい保険証(うぐいす色)は、9月下旬に世帯主あてに郵送します。

なお、災害など特別の事情がないのに保険税を納めていない世帯には、「被保険者資格証明書」を交付します。

「被保険者資格証明書」で受診すると医療費を全額支払うことになります。(領収書を持参し、申請するとお返しします)また必要な保険給付を受けられないことがあります。

＊保険証が届かない場合や保険証についての問い合わせは国民健康保険課、納税の相談は収税課(内線2361)へ

エアロビクス・着つけ・野の花生け花教室

☎ ラ・ホール富士　53－4300

♠エアロビクス教室

とき　10月12日～12月21日　毎週木曜日①10:00～12:00　計10回
②19:00～21:00　計10回
10月13日～12月22日　毎週金曜日　19:00～21:00　計10回

定員　各コースとも40人

受講料　各コース3,000円(保険料含む)

♠着物着つけ教室

とき　10月12日～12月21日　毎週木曜日　19:00～21:00　計10回

定員　15人　**受講料**　6,000円

♠野の花生け花教室

とき　10月24日～12月26日　毎週火曜日　19:00～21:00　計10回

定員　15人　**受講料**　6,000円

各教室とも

ところ　ラ・ホール富士

対象　勤労者、一般(学生は除く)

申し込み　各教室とも、9月22日～30日に直接ラ・ホール富士へ

＊応募者多数は抽せん

かりがね祭り

10月7日(土)　15:00～20:30

かりがね堤

☆投げたいまつ　☆打ち上げ花火

☆投げもち、バナナのたたき売りほか

問い合わせ　岩松公民館　☎63－5210

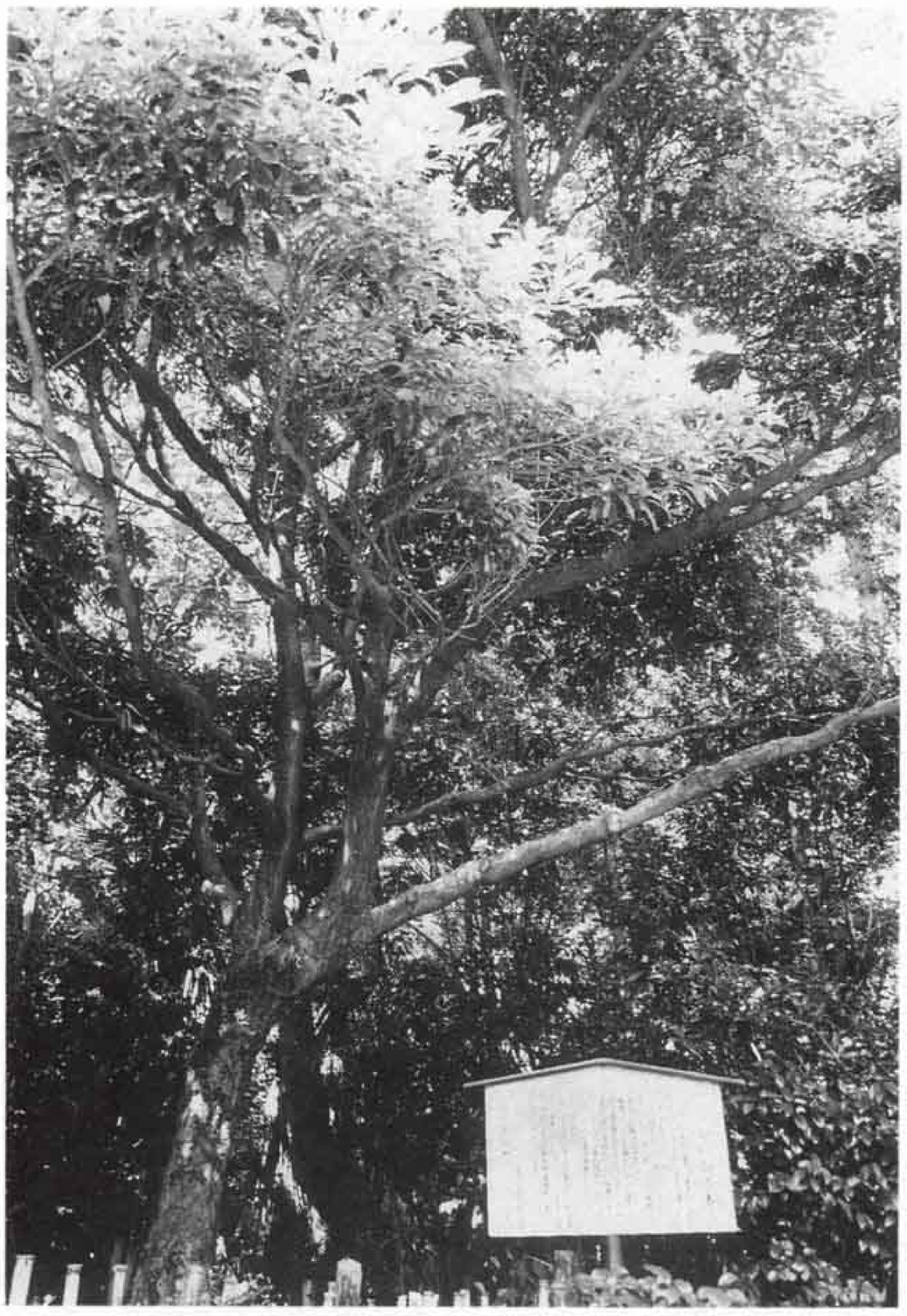
富士の民話 あれこれ

からかさ木

丘地区の傘木(からかさぎ)町内に、「からかさ木」と呼ばれる木があります。

木が立っている場所は、巻狩りで訪れた源頼朝(よりとも)が、木を傘がわりに雨宿りした所だと言われており、地名の由来にもなっています。

今回は、からかさ木を管理している望月忠男さんから、お話を伺いました。



鎌倉時代、源頼朝は、富士山のふもとで巻狩りをよく行いました。巻狩りとは、けものを四方から取り巻き、捕らえることから、そう呼ばれています。

巻狩りの途中、たくさんの家来を連れた頼朝が、ある村落に入りました。すると、空が急に曇って、雨が降ってきました。

たまたま近くに大きな木があり、頼朝はその木の下に駆け込みました。まるでからかさのように枝を広げた木は、人が雨宿りするのに好都合の木でした。

頼朝は、そこを通りかかった年寄りに、

「この村の名は、何と言うのか」

と尋ねました。すると年寄りは、

「この村には、まだ名前がついていません」

と答えました。そこで頼朝は、

「この木は、からかさのかわりになってくれた。村の名は、これから『からかさ木』としたらどうじゃ」

と言いました。

年寄りは早速、村人にこの話をしました。そして、この日から村の名は、からかさ木村と呼ばれるようになったのです。

昭和四十一年の台風二十六号で、先代の木は倒れてしまいました。今の木は、先代の根元から生えていた四代目なんですよ。

この木はタブの木といって、枝が自然とからかさのように広がります。以前は、このあたりにも多く生えていて、製紙の原料としても使われていたそうです。

「からかさ木」は、伝法の一万歩コースのポイントにもなっていて、最近は訪れる人も多くなりました。

望月忠男さん（傘木）

こちら編集室

故・鈴木孝教(たかのり)君をしのぶ

8月に東名高速のバス事故で亡くなった大渕公民館職員の鈴木君は高校の同級生。市役所では最初に福祉関係の同じ職場へ配属され、ともに酒を飲んでは富士市の福祉と未来へかける夢を語り合った。

公民館での彼の活躍は、まるで水を得た魚のようだった。常に斬(ざん)新な企画を打ち出し、地域の生涯学習の発展に力を尽くした。

彼は、我ら凡人の倍以上のスピードで人生を駆け抜けていった。僕は、いつも彼を目標にしていたのに…。鈴木孝教君のご冥福(めいふく)を心からお祈り申し上げます。（江村）

人　口　233,178人
男　116,310人　女　116,868人
世　帯　73,572世帯　（8月1日現在）
発行・編集　富士市総務部広報広聴課
富士市永田町1-100　☎51－0123

広報ふじは再生紙を使用しています